

かざま うら

議会だより

迎春



風間浦保育所 もちつき

No.85

平成29年1月6日発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115(FAX兼用)

- 2 ■ 議長・副議長年頭挨拶
- 4 ■ 定例会のあらまし
- 6 ■ 議会運営委員会報告
- 7 ■ 常任・特別委員会報告
○総務常任委員会
○大間原子力発電所対策特別委員会
- 9 ■ 一般質問
- 12 ■ 活動報告・議会懇談会
- 14 ■ ちょっと一言・編集後記



村民とともに創生

風間浦村議会

議長 金森一規

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた2017年の新春を、お迎えのことと心からお喜び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素より、村政並びに村議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の我が国をめぐる情勢は、国内外を問わず、非常にスピード感を増して変化しております。

国内においては、エネルギー問題、自然災害、復興対策などの諸問題があります。また国外では主要国の大統領、首相

等の交替があり、今後の日本を取り巻く環境には目が離せない状況下にあると思われまます。

日本経済は、アベノミクスによる景気浮揚策または東京オリンピック効果により、株価の変動や雇用状況も改善の兆しがあると報道されています。

しかしながら、我が村では、人口減少、基幹産業である漁業の低迷、観光客の減少、少子高齢化など様々な問題に直面し、今まさに、村づくりのあり方そのものが大きな課題となっております。

こうした厳しい環境を乗り越え、魅力があり活力ある村づくりを進めていくためには、村民参加型の村政運営に取り組まなければならぬと考えております。

私たち議員一同、その役割と責任の重さを常に肝に銘じ、風間浦村が豊かで住みよいまちづくりを目指し、全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、今年一年、村民皆さまにとって、実り多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭にあたり

風間浦村議会

副議長 杉山 太

新年明けましておめでとございます。

村民の皆様におかれましては希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から村議会への深いご理解と議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、本村漁業の主要品目でありますスルメイカ漁が歴史的不漁に見舞われ、漁業関係者の皆様におかれましては大変苦慮されたことと存じます。海水温の影響と推測されておりますが、地球規模での温暖化現象に伴う海の環境の変化が心配されるところですが、本年の漁獲量が回復し漁業者の皆様が活気に満ちる年になりますようお願いいたします。

また昨年3月に策定されました第一次風間

浦村総合計画が2年目に入ります。

議会として風間浦らしさを感じられる「持続可能な村」を実現するため、議会の果たすべき役割と責任を自覚し皆様の声を村政に反映し、10年さらにその先も風間浦村が発展を続け住んで良かったと実感できる村づくりに全力で取り組んでいく所存でございます。

これからも村民の皆様の声を大切に様々な村政課題の解決に向けて村執行部に対して政策の提案や各種政策・事業の推進、検証に取り組んでまいりますので、今後とも皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

風間浦村にとりまして新しい年が活気にあふれ村民の皆様が笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



議員一同、
村民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

議員 平井 賢一

” 中嶋 茂

” 菊池 隆年

” 蛸島 巨

” 能登 勝彦

” 酢谷 一利

年頭挨拶

専決案1件、条例案等9件、権利放棄1件、和解案1件、補正予算案5件、意見書1件の18件を承認・可決



平成28年第4回定例会（12月議会）は、12月5日から7日までの3日間の会期で開会されました。

5日は、村長提案理由、委員会報告の後、3名の議員が一般質問に登壇しました。

7日には、議案の審議・採決を行い閉会しました。

審議された案件内容は、次のとおりです。

12月定例議会

専決処分案

全会一致承認

★平成28年度一般会計補正予算（9月30日付け）

内容・342万5千円の追加で、合計25億34万円となった。

8月に発生した台風被害による災害復旧及び防災関連経費が主なもの。

歳入の主なるもの

・広域避難路事業用地物件移設補償費
82万5千円の計上

歳出の主なるもの

・防災関連消耗品費 30万円の追加
・農業用取水施設測量設計業務委託料
31万円の計上

・広域避難路事業用地電気柵移設工事請負費 82万5千円

★平成28年度簡易水道特別会計補正予算（9月30日付け）

内容・歳出の更正。

更生内容

・下風呂地区国道舗装復旧工事請負費
200万円の計上
・水道管整備工事請負費
190万円の減額

条例案

全会一致可決

★職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

内容・県人事委員会勧告に準ずる職員の給料等の改正。
(賛成7・反対0)



飯田浩一村長

主な改正点

・若年層を中心に給料月額引き上げ。
・勤勉手当の支給割合を年0・05月引き上げ。
・配偶者の扶養手当減額及び子の扶養手当の引き上げ。

★特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容・国の特別職の改正に準じ、期末手当の支給割合を年0・05月引き上げ。

★教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例

内容・国の特別職の改正に準じ、期末手当の支給割合を年0・05月引き上げ。

★議会議員の報酬、費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

内容・国の特別職の改正に準じ、期末手当の支給割合を年0・05月引き上げ。

★税条例の一部を改正する条例

内容・所得税法等の一部改正により、住民税の課税の特例として特例適用利子等の額を

分離課税。

★国民健康保険税条例の一部を改正する条例

内容・特例適用利子等の額を従来とおり総所得金額に含める。

★教員住宅使用料徴収条例の一部を改正する条例

内容・教員住宅の一部を易国間自治会事務所として利用するための財産費目の変更。

★青森県市町村総合事務組合規約の変更

内容・市町村税等の滞納整理に関する事務に、むつ市を加えるための規約変更。

★定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結

内容・平成27年10月5日締結の協定において、内容と役割の一部を変更。



定例会の様子

権利放棄

賛成多数可決

(賛成6…反対1)

★水道使用料の不納欠損に係る請求権の権利放棄

内容・平成16年4月分から平成21年3月分までの水道使用料に係る請求権の権利放棄。

和解

全会一致可決

(賛成7…反対0)

★テレビ共同受信施設破損事故に係る損害賠償の和解

内容・立木伐採作業中、誤ってテレビの引き込み線を破損させた修繕に係る和解。

補正予算案

全会一致可決

(賛成7…反対0)

★平成28年度一般会計補正予算

内容・4486万6千円の追加で、総額25億4520万6千円。

歳入の主なるもの

- ・国庫支出金 1456万2千円の追加
(臨時福祉給付金給付事業費補助金経済対策分、学校施設環境改善事業交付金他)
- ・県支出金 195万9千円の追加
(障害者自立支援給付費負担金他)
- ・寄附金 134万5千円の追加
(ふるさと納税寄附金)

歳出の主なるもの

- ・繰入金 300万円の追加
(水産業振興基金繰入金他)
- ・繰越金 1600万円の追加
(前年度繰越金)
- ・村債 800万円の追加
(教員住宅建設事業債他)
- ・防災無線中継局改修工事請負費 521万7千円の計上
- ・臨時福祉給付金経済対策分 865万5千円の計上
- ・水産振興対策及び組合経営強化対策事業補助金 800万円の追加
- ・合併浄化槽設置整備補助金 60万円の追加
- ・教員住宅建設事業実施設計委託料 205万2千円の計上
- ・根戸内地区用水路頭首工災害復旧工事請負費 323万円の計上
- ・ふるさと応援基金積立金 134万5千円の追加



議長 金森一規

★平成28年度国民健康保険特別会計補正予算

内容・16万2千円の減額で、総額4億317万4千円。

歳入

・国庫支出金 178万2千円の追加
（国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金）

・県支出金 194万4千円の減額
（国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金）

歳出の主なるもの

・国保保険者標準事務処理システム対応システム改修業務委託料 16万2千円の減額

★平成28年度簡易水道特別会計補正予算

内容・歳出の更正。

更生内容

・給与改定による人件費 12万4千円の追加

・予備費 12万4千円の減額

★平成28年度介護保険特別会計補正予算

内容・2018万6千円の追加で、合計3億6350万9千円。

歳入の主なるもの

・国庫支出金 636万9千円の追加
（現年度分介護給付費負担金他）

・支払基金交付金 737万円の追加
（現年度分介護給付費交付金）
・県支出金 318万7千円の追加
（現年度分介護給付費負担金）

歳出の主なるもの

・施設介護サービス給付費 321万1千円の追加

・地域密着型介護サービス給付費 1872万7千円の追加

★平成28年度下風呂財産区一般会計補正予算

内容・45万円の追加で、合計1330万5千円。

歳入

・引湯使用料過年度分 45万円の追加

歳出

・水道使用料 45万円の追加

全員協議会

平成28年11月14日開催（欠席議員なし）

【協議案件】

★平成28年度議会懇談会の開催について

今年も村内各地区4ヶ所で開催する。

★「地方議会議員の厚生年金加入」を求める意見書について

今後の地方議会議員の人材確保の観点から、厚生年金制度加入のための法整備の実現について意見書を提出する。

議会運営



杉山 太 委員長

11月25日開催

（欠席委員なし）

平成28年12月定例会の運営に関する事項について審議。

☆定例会は

今期定例会は、12月5日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は、同日より7日までの3日間とする。

招集告示日は、11月25日、一般質問は、昨日が通告期限で、3名の一般質問が受理された。

会議日程は、開会初日の5日は、会期の決定、提案理由の説明、各委員会の委員長報告並びに一般質問までとし、7日に議案等の審議を行う。

☆議案等の審議は

青森県総合事務組合規約の変更及び損害賠償の和解を除く議案は、総務常任委員会へ付託し審議する。

☆人事案件の提案がある場合の表決方法は

従来どおり無記名投票で行う。

☆諮問は

受理した陳情はなし。

常総務

10月6日開催

(欠席委員なし)

総務課から

☆空き家等の適正管理に関する条例施行規則について

問 委員

・空き家の危険建物による被害の補償は誰になるのか。

答 行政側から

補償については、あくまでも所有者の責任となる。強制執行の場合でも、行政が所有者に請求することになる。

問 委員

・条例・規則は分かるが、これを実行できないから、現状になっている



菊池 隆年
委員長

のでは。

答 行政側から

条例・規則の運用については、安全な環境づくりで適正な管理をしていきたい。

問 委員



委員会の様子

・この条例・規則には、空き地は含まれないのか。

答 行政側から

空き地は含まれていない。

村民生活課から

☆青森県未来を変える元気事業について

問 委員

・村民への効果は？

答 行政側から

電柱移設工事を先行発

答 行政側から

は大川目住宅線の工損調査及び工事進捗状況は？

問 委員

☆村発注工事の進捗状況について

産業建設課から

個々のデータはないが、参加者に関しては効果があるものと思っている。



「青森県未来を変える元気事業」
(フィットネスクラブ事業)

注しており、工損調査に關しての住民説明会は、10月7日開催予定。
☆広域避難路の用地買収の状況について

答 行政側から

用地買収は、ほぼ終了している。難航している1件については、10月13日に面談する。

答 行政側から

☆藻場造成事業の現況は？
漁協から報告を受けていない。

問 委員

・多額の費用をもって実施された事業であり、行政が漁協に対し強く報告を求めるべきである。

問 委員

☆桑畑温泉について

・経費が掛かりすぎで赤字になることは難しいのでは、そろそろ決断すべきでないか。

答 行政側から

今回の故障は、本体ではなく、周辺の不具合により発生したものであり、本体の故障の際は、高額となるため再度協議が必要。

教育委員会から

☆子ども学習塾事業について

タブレット、iPad等ハード面は、10月中旬に整備し、11月初めには1回目の塾の開始を予定している。



整備されたタブレット

各課から

☆今年度の収納状況について

委員

・時効を迎える前に時効の中断をかけ、不納欠損しないという意気込みで取り組んでいるのか。

行政側から

一部納付、分納誓約書により中断がかかるようにしており、時効を成立

させないよう取り組んでいる。

12月6日開催

(欠席委員なし)

12月5日招集の平成28年第4回定例会開会日に本委員会に付託された15議案について議案順に担当課からの説明後審査した。

☆専決処分について(簡易水道特別会計補正予算)

委員

・水道管工事に関し、布設後何年経過し、耐用年数はどの位か。

行政側から

下風呂地区は20年経過しており、塩ビ管の耐用年数は40年である。
☆国保条例の一部改正について

委員

・今回の改正により税率の変更はあるのか。

行政側から

直接、通常の税率に関わるものではない。

☆定住自立圏の形成に関わる協定の変更について

委員

・これまでの経緯等の報告がないのでは。

行政側から

☆水道使用料の不納欠損に係る権利放棄について

委員

・単に不納欠損することには賛同



下風呂地区の工事現場



できない。

☆水産振興対策事業補助金について(一般会計補正予算)

委員

・各組合の基金残高は。

《審査の結果》

付託された全15議案に対し、賛成多数で承認・可決とした。

一般質問 Q&A

大間 原

12月7日開催

(欠席委員なし)

電源開発(株)から

会社からは、次の2点について説明報告がありました。

☆新規制基準適合性審査の対応状況

★大間原子力発電所建設運転差止等請求訴訟の審理状況

問

委員

・風力発電における蛇浦地区の騒音等の被害の調査を行ったのか。

答

会社側から

風力発電は、別会社(子会社)の為、調査を行ったかは把握していません。本店に確認して、行っていない場合は調査



平井 賢一
委員長

をさせる。



電源開発株式会社の報告

行政から

・三ヶ町村協議会における今年度の要望活動については、11月18日に3町村長が県選出国会議員に対し、昨年と同内容の防災避難道路整備促進について実施したと報告された。

村政を問う！ 一般質問

◎一般質問とは、定例会(臨時会は除く。)において、議員が、あらかじめ村長に通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においての一質問者の持ち時間は、質問答弁を含め1時間に制限されています。

今後の風間浦 村の教育につ いて



蛸島 巨 議員

問

この春より保育所・小学校・中学校と教育拠点の集約、合同体育祭、中学生の大学見学、教育における地域格差解消を狙いとする遠隔学習による子供学習塾と教育環境の整備を行ってきたが、今



越膳泰彦教育長

本村に生まれてから中学校を卒業するまでの15年間を風間浦村の教育、子育てと位置づけ、教育は人づくりという視点に立ち、単に学力の向上のみを目指すのではなく、夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む風間浦村ならではの教育の推進を目指す。

答・教育長

後の改善点、どのような教育を目指すのか。

○今後の改善点

3月までの1年間を総括、検証し改善点を見出し対応していきたい。
○どの様な教育を目指すのか。



稲刈り



田植え



11月開塾「子供学習塾」

問

5つの重点プロジェクト

風間浦村ま
ち・ひと・し
ごと創生総合
戦略の進捗状
況について



杉山 太 議員

一般質問

答・村長

トのそれぞれの具体的な
施策・事業の実施済みの
ものと準備中のものとの
報告と進捗状況は。

①定住応援むらづくりプ
ロジェクトは平成31年
までの移住世帯数10世
帯の実現に向け空き家
バンクの整備・活用事
業の実現に向け取り組
みを行う。

本年は、下風呂地区
に3世帯が移住となっ
ている。下風呂温泉婚

活事業及び村民安心シ
ステム事業については
は、事業実施に向け調
整中。
②きずな応援村づくりプ
ロジェクトは公衆無線
LAN環境の整備は取
り組み中である。湯の
花応援事業及び観光ガ
イド育成事業は調整中
である。
③名物応援むらづくりプ
ロジェクトは当村の主
要産業である漁業の後
継者自立支援事業や各
産業に係る強化事業



健康ウォーキング参加者の皆さん

は、取り組みの準備を
進めている。
④子育て応援村づくりプ
ロジェクトはICTを
活用した子ども学習事
業は、青森県内では初
の遠隔授業による村営
塾として開塾してい
る。
学校法人同志社並び
に青森公立大学との交
流事業は、従前より継
続して取り組んでい
る。
また、今年度におい
ては、第2子以降の保

一般質問 Q&A

漁模様が全般的に芳しくない状況で、磯で採る物がないと漁業者は嘆いています。

問

平成28年度漁業振興対策について



中嶋 茂 議員

⑤健康応援むらづくりプロジェクトは10月30日に村民健康ウォーキングを実施したところ50名の参加があり、その他頭の健康スクリーニング事業については、実施に向け準備を進めている。

答・村長

図るため桑畑地区において、数年前に鉄鋼スラグを入れて、村おこしを図ったのですが、その成果はどのようになっていたのか、また漁業者はどのようにするものなのか。村では地方創生の活用資金を投入する気はあるものなのか伺う。

本村の基幹産業の一つである漁業の直近10年間の漁獲金額においては、平成19年度の7億5000万円に対し、平成24年度は4億4000万円と変動が大きく、この状況を踏まえ、漁家の経営安定と所得向上を図るため、「藻場の再生」を最重要課題とし、「鉄鋼スラグ」を用いた藻場造成事業を3漁協が連携し、組合長会議で検討の上、桑畑漁港周辺でと決定した。

村からの藻場再生事業補助金は、平成24年度400万円、平成25年度6

00万円が抛出された。平成25年及び平成26年の潜水調査結果では、コンブ等の海藻の繁茂が確認され成果があった旨報告されている。次年度以降は、悪天候により調査が実施されておらず、来年度以降の報告を待ちたい。

今後の対策は、水産庁補助事業として3漁協が取り組んでいる「水面多面的機能発揮対スカウ事業補助金」を活用した「藻場保全活動事業」に対し、平成28年度以降5年間、事業費の30%を抛出し「藻場再生による沿岸漁業の振興」を図り、「海の幸山の幸の豊かさを活かした雇用の場づくりと地域資源の活用」に取り組んでいく。



ウニ駆除

議会懇談会を開催しました。

今年度の議会懇談会は、下記の日程で開催しました。

4地区においては、それぞれの地域における課題等について意見が出され、村民の皆様が普段思われている様々な課題を伺うことができましたので、今後の議会活動の参考にさせていただきます。

【平成28年度「議会懇談会」開催状況】

開催日	開催場所	参加者		
		計	男	女
12月12日(月)	蛇浦公民館	2名	2名	0名
12月13日(火)	中央公民館	4名	4名	0名
12月14日(水)	桑畑公民館	2名	2名	0名
12月15日(木)	下風呂公民館	5名	4名	1名



中央公民館 (12月13日)



蛇浦公民館 (12月12日)



下風呂公民館 (12月15日)



桑畑公民館 (12月14日)

『伊方原子力発電所視察及び伊方町議会との意見交換会』

《実施日：平成28年10月17日から19日》

再稼働した伊方原子力発電所及び原発の立地町、隣接町、隣々接町が合併した伊方町の議会との意見交換並びに杉乃井地熱発電所を視察しました。

発電所においては、新規制基準に基づいた対応状況の説明を受け、敷地内の設備等を見学しました。

町議会との意見交換は、合併時の経緯等を聞き、思いやりを持つための合併だったと感動しました。また、今後の町政のあり方については、原発依存から脱却し、一次産業の再生に取り組む方向転換が必要であるとの意見に考えさせられるものがありました。

意見交換後、伊方町の有事の際の避難方法のひとつでもある航路（フェリー）により、対岸の大分県へ渡りました。所要時間70分。

大分県では、杉乃井ホテル地熱発電所で、その利活用等について視察しました。



伊方町議会との意見交換会（伊方町役場にて）



伊方原子力発電所（ビジターハウス内にて）

【平成28年議会活動の概要】

（1）定例会・臨時会の開催状況

区 分	会 期	会期日数	審議日数	休会日	繰上日数	傍聴者数
第1回定例会	3月4日～10日	7日	2日	4日	1日	4人
第2回定例会	6月7日～9日	3日	2日	1日	0日	5人
第3回定例会	9月2日～7日	6日	2日	4日	0日	4人
第4回定例会	12月5日～7日	3日	2日	1日	0日	4人
第1回臨時会	3月28日	1日	1日	—	—	0人

（2）審議件数等

区 分	村 長 提 出					議 員 提 出		
	条 例	予 算・ 決 算	人 事	専決処分 ・ 報 告	そ の 他	意 見 書	委 員 会 報 告	
定 例 会	30	34	10	7	14	2	18	
臨 時 会	0	1	0	0	0	0	0	
計	30	35	10	7	14	2	18	
審議方法	本会議即決	22	13	10	2	12	1	18
	委員会付託	8	22	0	5	2	1	0

（3）一般質問の状況（カッコ内は、平成27年の状況）

区 分	質 問 者 数	内 容 件 数
第1回定例会	4人(2人)	5件(4件)
第2回定例会	2人(6人)	2件(9件)
第3回定例会	1人(5人)	1件(6件)
第4回定例会	3人(4人)	3件(5件)
計	10人(17人)	11件(24件)

ちよつと一言

オーナーさんに伺う



コーヒーが主役の
美味しい店
「シモフロ・カフェ」
オーナーの
古川さん



ちよつと一言
編集後記

下風呂温泉街、下風呂バス停前に新しい風が吹き込んだ、ちよつと感じのいい、コーヒーが主役の美味しい店「シモフロ・カフェ」がオープン！

パスタランチ各種とアイスかクレープのデザートがあり、パーティーやアルコール類の持ち込みも応談に預かるとのこと。

オーナーは太っ腹でアイデアレディ。みんなの力を結集！若者が集う憩いの場を目指すグッドコンセプトな店になっています。

さて！**オーナーからの情報**です！

コーヒーを注文する方全員に**議会だより**を見たの一言で、1月6日から1月31日までの期間限定企画で**デザート**を**サービス**とのこと！

この機会に是非、ご来店を！

(取材：酢合)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。寒さが厳しくなる冬本番の季節となりました。村民の皆様、自分自身の健康が第一ですので、お体には十分気をつけて下さい。

我々も「かざまうら議会だより」が皆様に親しまれ、読んでいただけるよう努力・研さんして参ります。

今年こそは、景気回復・雇用拡大となるよう願ってやみません。

2017年が皆様に最良の西年でありますようご祈念申し上げます。

(文：中嶋)

議会広報編集委員会

委員長 蛸島 巨

副委員長 酢谷 一利

委員 中嶋 茂

菊池 隆年

杉山 太

